

専門ホットラインへご相談ください！

相談は、各拠点機関でお受けしていますが、どこに相談したらよいかわからない時は、専門ホットラインにご相談ください。

☎専門番号 092(944)2011

(福岡県障がい者リハビリテーションセンター内)

9:15~12:00 13:00~17:00

※土・日曜日、祝日、年末年始の休日を除く毎日
担当者が不在の場合、折り返しご連絡しますので、
メッセージを残してください。

家族支援相談会のお知らせ

高次脳機能障がい者のご家族や支援に携わる人を対象に、毎月、家族支援相談会を開催しています。

- 日時 月1回開催
- 場所 下記のいずれかで開催
 - ・福岡県障がい者リハビリテーションセンター
 - ・クローバープラザ(春日市原町3-1-7)
 - ・県保健福祉(環境)事務所

※開催日時や場所は、上記専門ホットラインにお問合せください。

福岡県高次脳機能障がい支援事業について

本県では、県内4か所に高次脳機能障がい支援拠点機関を設置し、相談支援コーディネーターを配置しています。ご本人やご家族からの相談を受けるとともに、関係機関と連携しながら、安心して生活できる体制の充実に努めます。

福岡県保健医療介護部健康増進課 こころの健康づくり推進室

〒812-8577福岡市博多区東公園7番7号
☎092(643)3265 FAX092(643)3271

こんな時はご相談下さい！
診断評価
家庭生活 訓練 就労
福祉サービス 就学 など
相談窓口

福岡県 高次脳機能障がい支援拠点機関

福岡県障がい者リハビリテーションセンター

〒811-3113 古賀市千鳥3丁目1番1号

☎092(944)2011【専門ホットライン】



福岡市立心身障がい福祉センター(あいあいセンター)

〒810-0072 福岡市中央区長浜1丁目2番8号

☎092(406)2455



産業医科大学病院

〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号

☎093(603)1611



久留米大学病院

〒830-0011 久留米市旭町67番地

☎0942(35)3311



相談される際には「高次脳機能障がい」について相談とお伝えください



脳卒中や事故のあと、
こんな症状はありませんか？

高次脳機能障がい
を知っていますか？

高次脳機能障がいは、病気や事故によって脳がダメージを受けたために、認知機能に障がい起きた状態です。

症状として、記憶力や注意力の低下、感情のコントロールが効かなくなる等が見られます。外見上わかりにくいので、周囲の理解が得られにくく、ご本人やご家族の負担が大きくなっています。

また、病状もさまざまで、日常生活に及ぼす影響も個人差があります。そのため、本人の状況や病状を正しく理解し、本人にあった環境を整えていく必要があります。



高次脳機能障がい の主な原因

- 脳血管障がい
脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など
- 外傷性脳損傷
交通事故、転倒、転落、スポーツ事故など
- その他の原因
脳腫瘍、脳炎、低酸素脳症、一酸化炭素中毒など

高次脳機能障がい の診断や評価

- 画像の検査
頭部のMRI、CTや脳波、脳血流の検査など
- 神経心理学的検査
知能検査、記憶検査、注意機能検査、遂行機能検査など
- 問診
事故や病気の経過、発症・受傷前の生活歴、現在の生活状況や行動特徴など

福祉制度について

- 障害者手帳
高次脳機能障がいは、精神障害者保健福祉手帳が対象です。初診日から6か月以上経ってから申請ができます。
- 障害年金
一定の障がいが残ったことにより、就労が制限された場合に受け取ることができます。受給要件があり、概ね発症日から1年6か月で申請できます。
- 福祉サービス
高次脳機能障がいの診断を受けた方や障害者手帳をお持ちの方は、障がい福祉サービスの申請ができます。日常生活や就労支援などのサービスが利用できます。
- 介護保険
介護や支援が必要と認定された時に、段階に応じた介護（予防）サービスが利用できます。

詳しくはお住まいの自治体の窓口にお問合せください。

高次脳機能障がい 主要症状

記憶障がい

新しいことが覚えられなくなったり、少し前のことを思い出せなくなったりします。

日常生活では…

- ついさき自分がしたことを忘れてしまう
- 日付や自分の居る場所がわからない
- 約束を忘れてしまう
- 何度も同じ話や質問を繰り返す



遂行機能障がい

目標を決めて、計画を立てて実行し、その結果に基づいて行動を修正することが困難になります。

日常生活では…

- 優先順位が決まらない
- 何かするときに、どこから手をつけてよいかわからなくなる
- 行き当たりばったりの行動をとる
- ひとつひとつ指示されないと行動に移せない



注意障がい

物事に集中できなくなったり、気が散りやすくなったりします。

日常生活では…

- いつもぼんやりしている
- 仕事をするとミスが多い
- いくつかのことを同時にやろうとすると混乱してしまう
- 何かひとつのことをはじめると他のことに気がまわらない



社会的行動障がい

感情や行動を自分で調整することが難しくなります。

日常生活では…

- 働きかけがないと、自分から何もしようとしない
- 急に泣き出したり、怒り出したりする
- 気持ちが落ち込みがちでふさぎこむ
- ちょっとしたことにはひどくこだわる
- 思い通りにならないと興奮して、暴力をふるったりする



発達障がいや認知症との違い

高次脳機能障がいは、発達障がいや認知症と症状は似ていますが、異なる疾患です。

発達障がいは先天的（生まれつき）な障がいですが、高次脳機能障がいは脳損傷の時期や原因が明らかで後天的な障がいです。

また、認知症は少しずつ進行していく不可逆的な疾患ですが、高次脳機能障がいは、症状は進行せず、治療やリハビリテーションによってある程度の回復が見込めます。

鑑別が難しいことがありますので、不明な点は、専門医にご相談ください。